

科目区分	統合分野			科目番号	1305	曜日時間	通年
授業科目	看護の統合と実践実習						
単位数	2 単位	時間	90 時間	開講時期	3年次後期	授業形態	臨地実習
担当教員	深見 信子						
授業目的	既習の知識・技術・態度を統合し、対象の状況に応じた看護が実践できる基礎的能力を身につける。						
中核	流動的環境でのチーム医療						
授業目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 優先順位を考え複数受持ち患者に必要な援助ができる。 2. 夜間帯における患者の様子を知り、看護師の役割が理解できる。 3. チーム内におけるメンバーシップ、リーダーシップが理解できる。 4. 病棟管理および医療安全対策の実際が理解できる。 5. 看護の質向上に向け、専門性を発展させていくことの重要性が理解できる。 						
授業の内容と方法	日	授業内容	授業方法	時間	担当	備考	
	12日間	<p>I. 複数受け持ち</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 複数受け持ち患者に、病棟の方針にそって課題の把握 2) 優先順位を考慮した援助の実施 3) 病棟における円滑な業務体制の理解 <p>II. 看護管理</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 病棟管理 <ul style="list-style-type: none"> ・物的管理・人的管理 2) 他職種者との調整 3) 入院患者の管理 4) 病院管理（安全管理体制） <p>III. 夜間における看護</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 夜間の看護師の動き 2) 夜間の患者の状況理解 3) 夜間の病棟体制 4) 急変体制（看護部体制） <p>IV. 臨地実習の総まとめ</p>	臨地実習	90	各担当教員		
終了後課題	「看護専門職としての自己の在り方と今後の課題」のテーマで1200字レポート提出						
評価計画方法	臨地実習の援助を総合的に評価表で評価						
テキスト参考図書	既習したすべてのテキスト						
実務歴有	看護師：病院勤務 5年 看護教員：学校勤務 8年						
講義への反映	看護師としての経験を活かし、状況に即した実習を展開する						
備考							